除月刊（日曜）昭和25年10月6日 第三種郵便物認可　昭和26年7月13日 運輸省特別承認扱第684号

磐城日日

昭和29年(1954) 1月15日（金曜日）　第1027号

発行所 磐城日日新聞社
福島縣小名浜町港通51
電話代表387番
編集兼発行人 梅野隆

廿二日盛大に擧行
埠頭グレーン竣工式

舊ろう小名浜港三千トン埠頭内に縣が五千百万圓を投じて完成をみた橋型水平引込式起重機及同港船曳場修築工事の竣工式打合は十三日小名濱港務所と役場關係者が懇談の結果水野町長を竣工協賛会長として、来る二十二日午前十時より縣大竹知事はじめ各港湾関係者が参列約三百五十名の名士を招いて盛大に取行われることになった

校長會こPTAから特賞状と賞品
第二支會中學習會

石城中学校々長会第二支會小名浜方部校長会及第二區PTA連合協会協催の生徒（一～三年）圖画習字コンクール展打合會は十三日午後一時から小名浜第二中学校に各校学級主任が出席、協議された結果左の日程と方法で行われることに決定した

一、日時　一月二十二日午前十時より
一、場所　小名浜第一、第二中学校
一、参加生徒　一校一学級に一名となり、出品數の二割を入賞作として賞状を與え最優秀作（一名）に特賞状と校長會、PTAから賞品が贈られることになっている、尚入賞作は小名浜を振出しとして参加各校で出品展をひらき多くの生徒に觀賞させ、習字、圖畫兩教科の伸展を計るが今回の趣旨は、学校單位で作品を書かせると何うしても教師の手が作品に加えられる弊害を排したことでこのため五十九名の出品生徒を前記二校に集め敢く迄も生徒自身の作品と云うところに重点がおかれている

青年指導者講習會
植田公民館

植田町公民館では来る十八、十九の両日青年指導者講習会を開く　講師は縣教育委員会石城出張所安部所長、吉田主事、青年幹部の素質の向上の圖るため

今日の主張
敢えて革新派と云われる人々に一言

梅野隆

水野町政はお人よし町政で行動性に欠けると或る人は云い多端なる今日の町理事者としてその緩慢なる動きは間が抜け過ぎている　と或る町民は言つた

しからば　いわゆる革新陣と言われる、或いは進歩派と自稱している一連の人々は、町政に對してどのような希望を持ち、どのような町政を希んでいるのであろうか？……本社が企劃した町長候補たちが町政にどんな抱負を持っているかを打診する「町長候補に尋ねる」に革新派と見られる人の質問が今日まで一人もない

立候補者が何ずれも保守党の人物だから、敢えて問う必要がなく、百歩を譲ってその解答を求めても、その内容が信ずるに足らぬ、と云うのであるか、それなら進歩派と呼ばれ、或いは自認する人々は今次町長選に全員棄權しようとし、若しくは棄權を以つて投票の義務を怠たることに決めているのか、若しそうだとしたら、筆者は敢えて革新派を以つて自認している人々に問いたい

棄權に價いするほどの人物しか立候補してない、と言うならば、何故自己陣營から立候補者を出さなかつたか、志賀、立花の立候補は立候補届の結果を見るまでもなく、昨年九月以來、確定していた事実である、更らに両候補者中、何れにかよりよき点數を持つ人物に投票せんと思っているならば、たとえ保守系人物であろうともその人物が持っている町政への抱負、乃至態度、或いは熱意といったものを知り、それに一票を投することが町民の選挙に對する義務と心得る、風呂の中で控え目に「おなら」をするような態度は、慾くとも革新派を標榜する人間の態度としてほめたものとは現に革新派と呼ばれる連中の一部は、或いは志賀に或いは立花に、おの〳〵運動のテコを努めているではないか、君たちはその決定の――、運動決定の基準を果たして何處において決めたというのか

まさか君たちが運動金の多寡によつて節操を賣ったとは思いたくない

君たち自身は制団つた線を出し各自の觀点に立つて行動していると言えても、町民を啓蒙する意義が君たちに懸っている任務の一つであることを忘れている、と云われても致し方ない行動、それを言い難い

筆者は糺弾する、してみれば自分だけは判っていても一つの質問を候補者に對し提出し、その解答を町民に知らせることによつて町民全般に候補者撰擇の資料とさせる位の努力はしても無駄ではないと思われる

「候補者に尋ねる」の質問が革新陣から皆無だと云うこと対して、余りにも不自然極ると考えられるまま四百八十社民ク会員に敢えて一言呈し春眠未だ早やきに過ぎるとの警告とする所以

尋ねる候補者 ③
◇志賀氏◇　◇立花氏◇

減税は事情困難

小名浜町税は他町村に較らべて特別高率とは云えないようだが、然し炭礦地帶と比較してそのきらいがないとも言えない、

一、小名浜町税の高率は、町村合併にも大きなガンとなっているようであるが減税を斷行するや否や、また減税可能か斷ずるや否や、可能とするならば如何なる点か

小名浜町西町　村井

小名浜では源泉徴收を行つているサラリーマンに對しては百分の七の奬勵金を出して優遇しているような方法をとつているが、こう云つたものは大いに研究して强化したい現に減税は可能かどうかと云う問題だがこれから大いに仕事を行わなければならぬ小名濱にとつては減税するということは仲々難しいことで然も減税を斷行すると平衡交附金が減らされる恐れもあり、面当な問題だと思う、然し町民の担税能力を考えるときにどうしてもこの減税處置は町民の立場に立つて大いに研究する必要があるので貴側にこの問題と取組んで御期待に添えるよう努力することをお誓いする

減税は可能である

本町の如き進展一途を辿る處では町税の高率負擔が免れ難い実情であるが然しそれを減税の低減が可能であるかというと可能であると言う斬新が出て来る

①市制實施によつて市の体面を維持する上の起債枠が増大してくるその枠によつて、起債が成れば、年次返還で十年、二十年の年賦でよい、それが町民負擔の低減である、例えば教育機關の完備のために必要欠くことの出来ない必要書の如きものがそれである

②減税の對象となるものは税外收入を考えなければならない、幸い本町には町營魚市場がある、年收入額は永楊價格め二厘であるから二十八年度は約八億圓であるに依つて町收入が百六十万圓となる、然るに港湾の整備が成つた今日廻船を加えて三十億は容易であると專門家の話しであるがそうなると六百万円の税外收入があることになるから減税はこうした理由に依つて可能であると斷言し得る

校内施設の整備に
三小PTAが映画會

小名浜町第二小学校PTA（会長旅塚仁一氏）ではこの程同校の設備充実資金（予定十万円）調達のため十七日、二十四日三十一日の三日間にわたり同町三館（磐城、金美金星）で午前入時、十時と同時上映の映畫会を主催する　出物は十七日＝パラと拳銃二十四日＝續々河岸の石松三十一日＝本日休診

入場料は三枚續が百円、一枚の場合は四十円で町民の後援を願つて十四日から町内各隣組にPTAのお父さん　お母さん達が賣出しに歩いている

鹿島三部落
湯本編入陳情

鹿島地区、松久須根、三澤、矢田、三部落代表は十四日小名浜町長瀬議長を訪れ三部落の湯本町編入方を陳情した

勿來文教三者會議

勿來町内校長会、PTA協議会、教育委員会事務局の三者会議は十一日午前九時三十分より二十九年度の予算編成について協議した

燒酎に醉つて轉落

小名浜町榮町漁夫高津德三郎＝假名＝さん（三二）は十三日午後八時二十分頃燒酎をのんで泥醉の揚句、小名川「港橋」から川中に轉落、もがいているのを同町元分町榮比佐政種さん方使用角田幸雄さん（一八）が發見　干潮だったので無事拔い上げられたが、助けられた大虎の高津さんは御禮

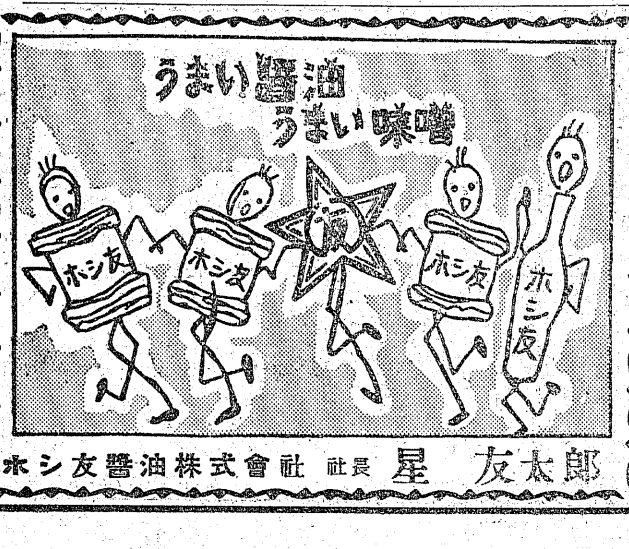
街の音盤

選擧々々の小名浜ではあるが、選擧とは儲かるものだと云う話し一寸おそいが舊ろう十二月に行われた縣知事選擧に突如出馬して縣民の度膽を拔いた河戸嘉藏氏の選擧費用は僅かに一万五千円也　プラスするに共託金が十万円ソメて十一万五千圓也であるが、收入が何と驚くなかれ十一万円とれが所謂陣中見舞、選擧寄附、十万圓の共託金は没收されても差引きタツタの五千圓の損害とあるからサテ〳〵世の中とは奇篤な方もあればあるもの、サアまだ選擧とは不思議なものデスワレと思われん方はドウゾ

天氣豫報 14

「本日」北の風、くもり後晴れ

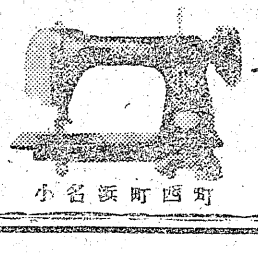
印刷 命 御用 電 219



ホシ友醤油株式會社　社長　星友太郎

醫院開設御知らせ
此の度小名浜郵便局前に醫院開設十四日より診療致しましたから御知らせ致します
診療科目　内科　眼科　小兒科　産婦人科
▽妊産婦預ります
小名浜郵便局前
三森醫院
院長　三森光三
助産婦　三森晴江

バンコク
月払2,000円ヨリ
御相談に應じます
大和田
小名浜町西町



ミシン
チケット御利用下さい
ミシン商会

第三種郵便物認可　新聞定價一ケ月80圓　一部賣3圓（月曜休刊）　磐城日日　昭和29年（1954）1月15日（金曜日）第1027号

小名濱地區商協設立の動き

縣村上主事を招き

きよう公民館で首脳懇談

小名浜町本町七〇酒類販賣業加藤屋こと佐藤政治（五七）氏を發起人とする小名浜地區商業協同組合設立準備会では十五日午後二時、公民館に縣商工協同組合連盟主事、村上孝平氏を招き、商工組合の機構その他諸問題を巡つて懇談會をひらく

準備委員は次の通り

仙坂重太郎、草野源四郎、星友吉、富士屋、由良之助、亀屋、柏屋食料品店、丸久商店、松屋食料品店、桐屋商店、万屋、小泉書店、ダルマ屋、長瀬誠明、大一屋

稲邊君優勝

勿来卓球大會

勿来町公民館体育部主催による町内少年、学生一般、壯年の部対抗、卓球大會は十日午前八時三十分より同町公民館大ホールに於いて華々しく展開した結果少年の部では稲邊滴君が第一位で優勝した

成績次の通り

少年の部

一位＝稲辺演、二位＝荒川一

高校の部

一位＝赤津昭一、二位＝喜古榮

一般の部

一位＝三浦昭、二位＝藤田孝男

壯年の部

一位＝櫛田昌夫

女子の部

一位＝稲葉美智子、二位＝遠藤澄子

讀者の關心集む

太郎鳥と花子鳥童話

浜野幸子女史による〝或る海の街の童話〟は或る港町の町長選擧に「太郎鳥と花子鳥」が活躍して「不思議な鏡に映る事象に讀者の感興をいやが上にも昂めています

奇々怪々な人間の動き、迎も小鳥たちの世界では想像もされない出来ごとが、日常の選擧運動と云う名の中に平然と行われて鳥獣界の驚異として語がれています、人間は一人の町長を決めるためにどれ丈の無駄と、時間乃至金錢の浪費をやるものか、更らに、どんな活動を敢えてしているものか日を追つて眞を衝く太郎鳥と花子鳥の活躍を見守つて下さい（童話係）

ナトコ映畫鑑賞批判会

植田婦人会

植田町の婦人学級では去る五日より八日までの四日間晝夜の二回に亘つて町内農家部落（江畑、岩間、仁井田、鹽田、小浜、植佐糖、後田）を主としナトコ映画の巡回映寫会を開いた

この映寫会は婦人学級の教養講座とは別に社會教育の徹ていと視覺教育に意を注いで催したもので映寫後は特に「お話し会」を設けて細部にわたつて現代の家庭生活、民主的な家族のあり方などについて意見を交換した、どの日は古川婦人会長、生駒公民館主事が終夜まで出席してその映画の説明とお話し会を熱心に努めた

映畫は町の産業、夢見る頃、婦人と協同社會、家族などでいづれも拍手かつさいで大好評を拍したなお今後は月に一回づゝ各部落を巡回、映画とお話し會を通じての社会教育にも力を入れることになつた

〝新日本化學〟工事具体化

昨報＝新日本化學の工場新設問題は十四日、新日本化学工場建設工事施工者戸田組（本社東京）仙台支店から藤田氏ら一行が小名浜町役場を訪れ、長瀬助役、小野工場誘致委員長らと着工その他に打合せを行つた結果正式十六日に行われることになつた

新日本化学は資本金四億五千万円をもつて二十七年設立された新会社で、小名浜町に工場新設の白羽の矢をたて、小名浜町としてもこの誘致に全力を傾注して親會社である旭化成と共に誘致することに成功したものである

新日本化學は現在の專賣公社工場西隣一万二千坪を使用し、製鹽工事を行うもので完成は今年秋、十月頃から操業の豫定である

なお同時に誘致を計画されている旭化成工場も敷地の賣收が決定したので住居の移轉などが完了し次第、敷地五万坪を使用して着工することになる

常磐名産　みりん干

太郎鳥と花子鳥 ⑨

＝或る海の町の童話＝

不思議な鏡の卷

濱野幸子

第二景

鏡はX町議候補の告示一週間前の朝をとらえました、五日火曜日の朝の出来事です。Xは八時に朝食を終ると、妻君に、××に至急來るように言つてこう、と命令しました

××とはXの最も忠実な運動員になる人物です。妻君は、目前の町議、更に縣議を夢みる御亭主の事なので早速××を呼んできました。火鉢を前にして二人は眞剣に或ることをひそ〳〵話しています。

「何うだつぺ？」Xは厚い唇を突き出して××の顔色をうかがつています

「結局は出まい、たゞ東丸あたりが、動き出したようだわい」「すると誰だべ！……」瞬間、Xの頭は素早くキラメキ片端から、東丸が勧かしさうな人間の顔をひろつて行きました。N？A？T？O？二人は額を寄せ「大体、Tあたりが出る噂だ」「T？成程、相手がそのつもりならこちらも策はある」Xは決意しました。（思想も信條も、こうなると選擧につきものゝ闘爭にまきこまれて政治信念は遠ざかつて行くのでした）Xは、若し同系のTを東丸の奴がYを突つきその工作を進めるなら俺もS町長候補から運動費を調達してもらつて保守系の出馬を止めさせようと企みました。XとSとはまるで別世界の人であり思想も違います。Sが水ならXは火と云つた具合です。それなのに選擧と云うと全く性質の違つた二つの物質が合寄り一つに結びつく事があります。世間の人は、奴はS派じゃないぱい、日頃の行動からこう推察出來るのですが、その裏は意外Xは S町長候補から選擧費をかなり融通してもらつているのです。更にXはSから選擧費の融通を受けSを應援するに約束と義理をつくつてをきながら一方T町長候補のもとにも人を走らせてこう語らせました、「Xさんは、今度の町長選に貴男を全面的に應援することに決めています」Xの忠実な公僕はくそまじめに言いました。X候補からの申入れに、T氏はおどろきました、江戸の仇も長崎でうちたいほどT氏はXにぶちまけたい怒りが四年來くすぶつています。しかし、使の男は、かなり眞實性のあるヂェスチャーでT氏をウンとうなずかせました。そこで二人の間でこうした調定が生れました。X側から、町長は貴方を推す、但その交換條件としてAOの保守系町議の出馬を留意してもらいたい——と、T氏はそれに對し、A氏の町議出馬云々は私の陣營の者で次回に應援すると言う條件で出馬は留意させた次第ですがね……、たゞO氏はS派の世界でした……。

「X側」とぼやかしてをきました。使の男が歸るとT陣營ではXの申入れについて〳〵批判が飛びました。

——東丸はS派だぜ。

——XがTに歩み寄つたのは東丸に対する戰宣布告だ。

——しかしXはS派に當然走らなければならない人だがな。

全く微妙な動きです。たゞ、この鏡がとらえた事はX町議候補がS派から資金の調達を受けT派に共同戰線を張ると云うわけのわからない政治信條とどろ沼のような名譽心と野心に満ちたXの胸の世界でした……。

品質本位、新柄の店
樋口呉服店
小名浜町　電三〇四

雜誌・機關紙
チラシ
事務用印刷物
長瀬印刷所
TEL 219・387

15～17日迄
同時上映
キンピ
笑いとお色氣の娯樂版
總天然色
タニーケイの牛乳屋
大友柳太郎　喜多川千鶴
立本二
邦洋畫

相子島鑛泉
リウマチス
神經痛
婦人病に効特ち

湯本小名浜間バス住吉停留所ヨリ
自炊歡迎
団体の慰安に！家族連の行樂に！
南海荘
小名浜町相子島
歩五分

産婦人科
内科小兒科
小名浜町船引場四三（駅前）
白鳥醫院
電話七三五番
醫師　白鳥隆二郎
醫師　白鳥悅

御存じですか？
風邪には？
咳には？
ハイエスピレン錠
ハイブロン
御名答!!
有名藥品と化粧品
大正製藥
エスエス藥製
持約店
長生堂藥局
小名浜町中島電話三七〇

君の名は
石油難が来たとても……
高い木炭時代でも……
わたしがあれば御家庭は
何時もニコ〳〵あたたかい
……たとえ町長になつたとて
……おいらが無けりや寒い冬
色は黒ても意氣燃えて
家庭を興す火のツ玉
……台所の燃料節約から
生活改善は先ず……
文化木炭
福島縣小名浜町定西
鷺商店
電七九番

平競輪
1月
2.3.4
土　日　月
15.16.17
金　土　日
発走11時
場外賣場　福島　若松　郡山　平
主催平市

皆樣の店
平マーケット
小名浜第二小学校前　電二九七
チケット歡迎
舊年未年始の御贈答品
良い品嗜ばれる品私共は
常に皆樣の御相談相手と
して待機しています

経費をかけずに良い品安く
皆樣のお店です
多服地ネルカセン純毛特價
夜具地と裏地フトンの手入
カネボウ毛糸　1900円
松月足袋別珍特製160円
豆別珍55円大人100円
純毛コットン1500円より
セータカーデガントツクリ
裏毛メリヤスはオリエント
学生服セーラ服學帽カバン
化粧品柳屋メヌマ
ジュジュ・ウテナ　80円
ちどりフトン綿